

令和7年度 第5回臨時理事会

会 議 次 第

令和7年10月15日（火）午後2時00分～

事務局 共用会議室（日本パーティビル地下会議室）

1 開 会

2 議事録署名人の確認

3 審 議 事 項

第1号議案 評議員の辞任に伴う評議員候補者の推薦について

4 報 告 事 項

（1） 契約変更について

（2） 大会の準備状況について

5 そ の 他

6 閉 会

理 事 会
第 1 号 議 案

評議員の辞任に伴う評議員候補者の推薦について

下記のとおり議案を提出する。

記

1 議案内容

評議員の辞任に伴い、評議員選定委員会に推薦する評議員候補者を、別添「公益財団法人東京都スポーツ文化事業団評議員候補者名簿（案）」のとおりとする。

令和7年10月15日

提 出 者 公益財団法人 東京都スポーツ文化事業団
理 事 長 塩 見 清 仁

提 案 理 由

定款第11条第4項により、評議員選定委員会に提出する評議員候補者は、理事会又は評議員会がそれぞれ推薦することができることとなっているため、理事会会議規程第10条第8号の規定に基づき、決議を求める。

公益財団法人東京都スポーツ文化事業団評議員候補者名簿（案）

（敬称略）

氏 名	現 職	備 考
おけや まさと	東京都議会議員	欠格条項 該当なし
かずき さいとう 和樹	東京都議会議員	欠格条項 該当なし

【任 期】

令和7年10月に開催予定の評議員選定委員会の選任の日から
令和9年度終了後開催する評議員会終結の時まで



10月15日臨時理事会 報告事項

(1) 契約変更について

- ① 第25回夏季デフリンピック競技大会 東京2025 開閉会式計画実施運営委託
- ② 第25回夏季デフリンピック競技大会 東京2025 競技動画配信業務委託

(2) 大会の準備状況について

- ① 競技関係のスケジュール
- ② 選手への対応
- ③ 観客への対応
- ④ メディア
- ⑤ 開閉会式
- ⑥ 交流拠点
- ⑦ 大会を支える
- ⑧ 大会運営体制

第25回夏季デフリンピック競技大会 東京2025 開閉会式計画実施運営委託 (R7年度) について

・概要

第25回夏季デフリンピック競技大会東京2025において、耳のきこえない・きこえにくい人の参加はもとより、耳の聞こえる人や多様な主体が参画し、共生社会の実現に資する式典とすることを目的とし、開閉会式の計画・運営に関する業務を委託する。

・契約期間

令和7年4月1日～令和8年1月30日

・契約金額

当初契約額 704,000,000円

変更後契約額 877,365,687円

増(△)減 173,365,687円

(増額内訳 ①映像素材製作 34,105,335円 ②床面LED調達 139,260,352円)

・業務内容

式典計画、式典会場設計、式典準備及び運営、式典広報、式典警備

(1) 契約変更について

① 第25回夏季デフリンピック競技大会 東京2025 開閉会式計画実施運営委託 契約変更内容について

報告事項 (1) ①

事項	内容
件名	第25回夏季デフリンピック競技大会 東京2025 開閉会式計画実施運営委託
契約期間	令和7年4月1日から令和8年1月30日
契約内容	① (映像素材製作) 都民をはじめとする多くの方々にも発信できるよう、放送に使用することのできる映像素材制作を仕様を追加する ② (床面LED調達) きこえない方が楽しめる光 (照明) を取り入れた演出の内容を確保しつつ、情報保障を確実に担保できるよう、照明方法の仕様を変更し、床面LEDを調達する
契約金額	877,365,687円 (増額分173,365,687円)
契約の相手方	TOPPAN株式会社
調達的方式	総合評価方式
契約変更の理由	① (映像素材製作) 当初、福島サテライト会場の選手団等に対して、低コストでの映像配信を予定していた。その後取材申請を受け、国内外からの多くの申請がありメディアの大会への関心が高いことが見込まれたことから、映像配信環境を強化する契約変更を実施 ② (床面LED調達) 受託事業者決定後、トラス設置に向けて構造計算等の検証を行ったところ、安全対策を考慮した構造では、トラスや照明の一部が選手や観客の情報保障を行うビジョンを遮ることが判明した。そのため、情報保障を確保しながら光を使った演出を効果的に行うため、トラスではなく床面LEDを設置する仕様に変更する

第25回夏季デフリンピック競技大会 東京2025競技動画配信業務委託について

・概要

第25回夏季デフリンピック競技大会 東京2025の開催気運を捉え、デフリンピックをより身近に感じてもらえるよう、東京都内等で開催される競技の配信を行う。競技の配信に関する業務を委託する。

・契約期間

令和7年4月1日～令和8年1月30日

・契約金額

当初契約額 211,750,000円
変更後契約額 241,443,400円
増(△)減 29,693,400円

・業務内容

撮影計画の作成及び設営、競技映像の撮影・リアルタイム配信、ハイライト映像の制作・配信、映像素材の格納・保管

(1) 契約変更について

② 第25回夏季デフリンピック競技大会 東京2025 競技動画配信業務委託 契約変更内容について

報告事項 (1) ②

事項	内容
件名	第25回夏季デフリンピック競技大会 東京2025競技動画配信業務委託
契約期間	令和7年4月1日から令和8年1月30日
変更内容	競技動画配信に加え、閉会式についても、都民をはじめとする多くの方々に発信できるよう、メディアが放送に使用することのできる映像素材制作を仕様に追加する。
契約金額	241,443,400円 (増額分29,693,400円)
契約の相手方	株式会社エキスプレス
調達的方式	希望制指名競争入札
契約変更の理由	<p>閉会式の映像中継についてはそもそもの計画にはなかったが、取材申請を受け付けたところ、国内外からの多くの申請がありメディアの大会への関心が高いことが見込まれた。</p> <p>閉会式会場はメディア等の取材可能なスペースが十分に確保できないことから、主催者からのテレビ放映用映像提供をメディアから求められた。</p> <p>このため同社が東京体育館で卓球競技の動画配信を行っていることを活かして、閉会式の映像素材制作を仕様に追加することとしたため、契約変更することとなった。</p>

(2) 大会の準備状況について

① 競技関係のスケジュール

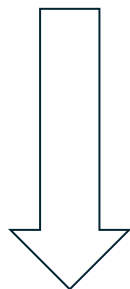
10月15日 参加選手の最終登録の締切 (各国選手団)
オンライン・マネジメント・システム (OMS) での登録締切

10月16日 公式プログラムの確認 (ICSD)
競技又は種目の参加選手が5人未満又は参加地域が2地域未満の場合は中止
⇒競技又は種目の中止が発生した場合、ICSDが各国連盟に通知 (14日以内)

10月20日頃 最終登録 (OMS) データの入手 (OC)

《デフ本部での作業》

- ① 参加選手の登録情報の正誤確認 (スペル、登録種目等)
- ② リザルトシステムへ参加選手データのインポート



11月14日頃 各競技の技術会議の開催
各競技の第一試合の遅くとも1日前には実施
⇒個人競技の組合せ抽選 (ドロー) もあり

(2) 大会の準備状況について

② 選手への対応

各国選手団の宿泊予約状況について

- 2025年8月25日現在、公式旅行代理店を通して、56か国3,749名から申し込みあり。
また、自己手配として把握しているのは、2か国184名。
- その他、5か国258名と配宿調整中であり、加えて今後14か国881名から宿泊予約の可能性あり。

	エリア	宿泊人数	配宿の考え方
1	新宿	1,701	国別配宿
2	渋谷	115	国別配宿
3	有明・台場・羽田	916	国別配宿
4	池袋	114	競技別配宿(射撃)
5	府中・調布	146	競技別配宿(バドミントン、レスリングで希望する選手)
6	立川	125	競技別配宿(ボウリングで希望する選手)
7	福島	408	競技別配宿(サッカー)
8	静岡	142	競技別配宿(自転車)
9	大島	82	競技別配宿(オリエンテーリング)
10	自己手配	184	2カ国
	合計	3,933	

(2) 大会の準備状況について

② 選手への対応

選手・関係者向けのサービスについて

報告事項 (2) ②

【宿泊施設で】

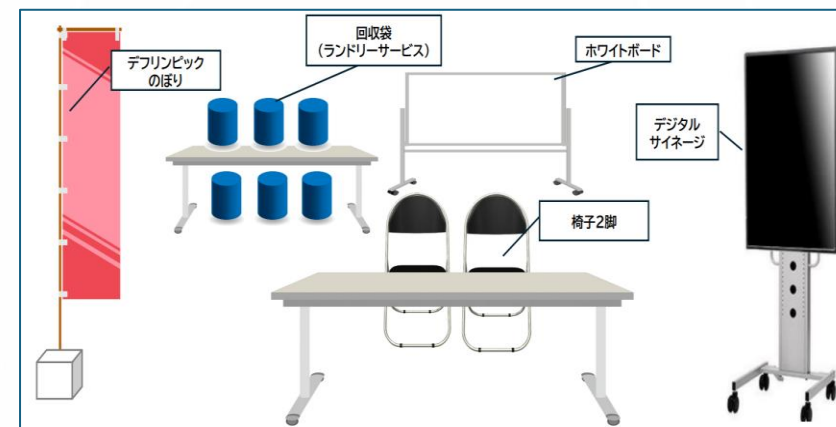
- 各宿泊施設に選手団サービスデスクを設け、ランドリーサービスや選手団の問合せなどに対応
- 宿泊日数に応じて無料ランドリーチケットを配布
- 多言語音声文字化アプリを装備したタブレットなどをフロントに配備
- 選手・関係者にSIMカード（通信量無制限）を提供

【 会場で 】

- 食事は選手団負担であるが、おもてなしとして、バナナなどの手配に加え、

総菜パンや飲料などの補食を提供

- 輸送ハブにおいて、夜間早朝の競技対応として朝食・夕食をケータリングで提供
- 周辺に飲食店が乏しい会場にはキッチンカーを手配



選手団サービスデスクの設置イメージ

(2) 大会の準備状況について

② 選手への対応

選手団輸送について

報告事項 (2) ②

【選手団】輸送サービス提供の内容

◆ 輸送期間

2025年11月11日から2025年11月28日まで
(開会式の4日前から、閉会式の2日後まで)

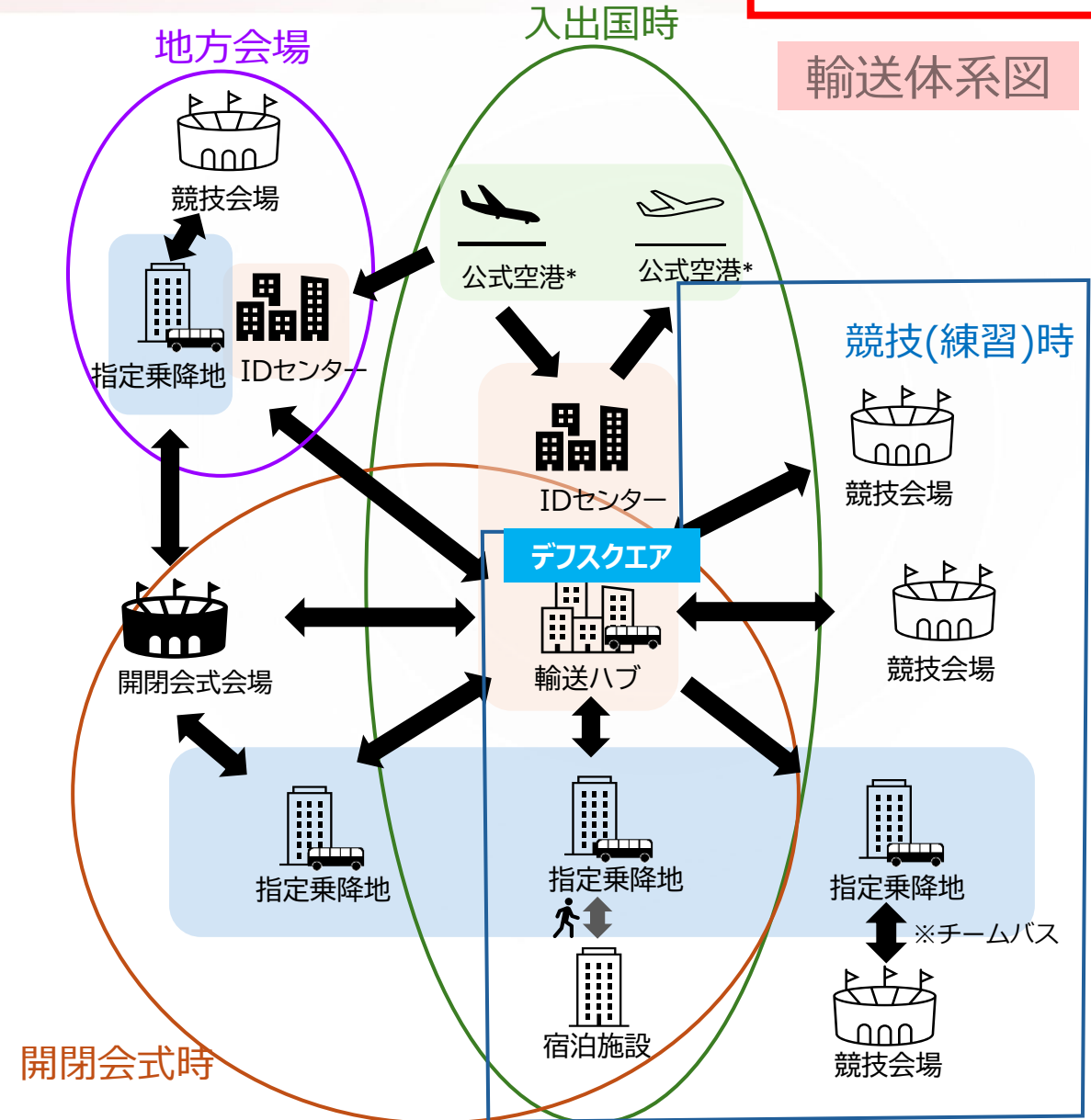
◆ 輸送時間

入出国、競技(練習)、開閉会式スケジュールに合わせて運行

◆ 提供方法

- LOCが選手団に提供する輸送サービスは、原則バス輸送
- 宿泊施設から競技会場までの移動には、1時間程度を想定

輸送体系図



東京大会での主な輸送サービス

- ◆ 都内遠方会場や東京と地方会場を往復するバスには、運行管理者が同乗し、車内での選手のサポートや、リアルタイムに交通渋滞等の状況を競技会場にいち早く伝えることにより、選手が安心して会場まで移動することが可能
- ◆ 地方会場（福島、静岡）と東京（デフスクエア）を結ぶ輸送を提供し、遠方に滞在する選手に対しても、都内での競技観戦や、デフスクエアでの催しものを体験できるバスを用意
- ◆ トヨタ社協賛で提供される乗用車両を、バスと共に選手輸送に活用し、少人数の輸送や、バスに乗り遅れた選手への緊急車両として、全ての選手を確実に競技会場やホテルに送り届けることが可能

1 大会時のホームページ

大会時に、目的に沿って必要な情報がすぐにわかるように大会特設ページを作成する。

大会特設ページ

- ① 競技観戦ガイド
- ② 競技日程
- ③ 対戦の組み合わせと競技結果
- ④ 競技動画配信 (YouTube)
- ⑤ ハイライト映像
- ⑥ 会場の混雑状況
- ⑦ デフリンピックスクエア



東京2025デフリンピック

開催まであと 095 日

TOKYO 2025 DEAFLYMPICS

東京2025デフリンピック
2025 11.15 SAT - 11.26 WED

大会特設ページ

- 観戦について知りたい
- 競技日程を知りたい
- 対戦の組み合わせや競技結果を知りたい
- 競技映像をLIVE配信で見たい
- 大会のハイライト映像を見たい
- 会場の混雑状況を確認したい
- デフリンピックスクエアでのイベント情報を知りたい

トピックス

- 競技
- 開閉会式
- 協賛

お知らせ

2025年08月07日 | お知らせ | リリース | イベント

日本初開催 東京2025デフリンピック 開会式・閉会式一般観覧者の募集開始

2 競技観戦ガイド

(1) 目的

デフリンピックを競技会場等で観戦する意欲を高めるとともに、当日来場者が気軽・便利に競技の見どころや試合の情報等を知ること、競技観戦をより楽しめるようにする。

(2) 概要

デジタル版、概要版（印刷冊子）を作成

各会場で来場時に配布するリストバンドの二次元コードを読み取ることにより、競技観戦ガイドのデジタル版とリンクする。

(3) 掲載項目

大会概要、デフリンピックスクエア、実施競技一覧、実施会場一覧、競技日程、来場に当たってのご案内、各競技紹介、協賛広告 等

2 競技観戦ガイド 表紙イメージ



競技紹介イメージ

卓球

● 競技紹介
ラケットを使ってテーブル上のネット越しにボールを打ち合い、得点を競う競技

● 実施種目
シングルス (男子・女子)
ダブルス (男子・女子・混合)
団体 (男子・女子)

● 基本ルール
1ゲーム11ポイントのラリーポイント制で行われます。サービスは2本交代で先に11点取ると1ゲームを取ったことになります。10対10になったときは、1本ずつのサービス交代で2ポイント差がつくまで試合が続行されます。種目によって7ゲームマッチと5ゲームマッチがあり、それぞれ4ゲームまたは3ゲーム先取すると勝利となります。

● 観戦のご案内
・フラッシュ撮影は禁止です。

デフスポーツならではの見どころ

デフアスリートが大会に出場する際に、会場でのルール説明、場内アナウンスの内容や誘導での情報保障の面で様々な配慮が必要です。

卓球では、きこえる人はボールがラケットに当たる音、台に当たる音を頼りに、ボールのスピードや回転のかけ方を判断しながらプレーを行います。一方、デフアスリートは、音の代わりに目でボールを見極めながら、視覚を駆使し予測を立てて、プレーしています。

デフリンピックでは、ゲーム間やタイムアウトの1分間でベンチコーチからアドバイスをもらう際、きこえるベンチコーチの場合は手話通訳者が同席できます。限られた時間の中で情報を的確に選手へ伝えるため、チームの一員として奮闘する手話通訳者の姿にも注目です。

会場案内図

2F

● 入入口
一般観戦入口、案内受付・アクセシブル窓口、エレベーター、一般観戦場

● トイレ
男子トイレ、女子トイレ、おむつ交換台、スロープ

● その他
車椅子観戦席、観戦

会場 東京体育館

東京都渋谷区千駄ヶ谷1-17-1

【電車をご利用の方】 ● 駅名式橋「千駄ヶ谷駅」下車 すぐ ● 都営大江戸線「国立競技場駅」下車 A4出口すぐ
【バスをご利用の方】 ● [早81・東77]「千駄ヶ谷駅前」下車 徒歩約1分 ● 八千代バス(神宮の杜ルート)「千駄ヶ谷駅(東京体育館)」下車 徒歩約1分

基本的な考え方

■ FOP周りに大会ロゴバナーを配置

→選手が高いパフォーマンスを発揮しながら高揚感を得られる空間を創出

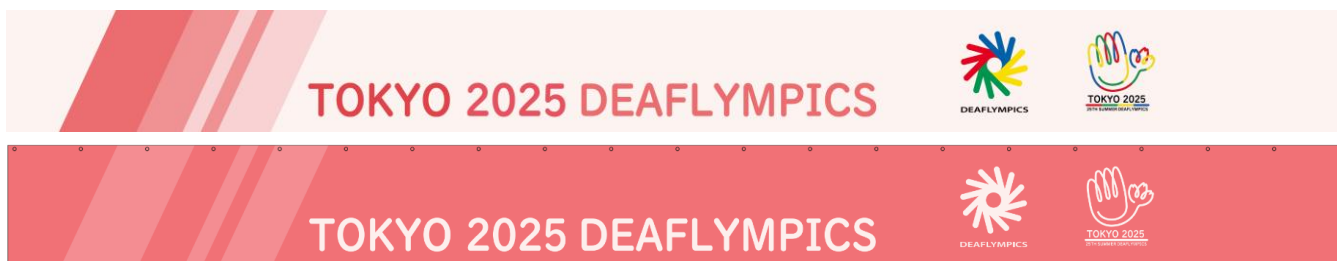
デザインは、視覚情報が重要なデフリンピックの特性を踏まえ、競技の妨げにならないシンプルなものとする。

■ 入口付近は桜ののぼりを配置 →会場に訪れる観客や選手を桜並木で出迎える。

■ アスリート・観客等会場に訪れた方々の撮影ポイントとしても活用し、また、**メディアへの映り込み**を考慮することで、東京2025デフリンピックをより一層印象づける。

基本ツールデザイン

■ 大会ロゴバナー



■ のぼり



装飾イメージ



京王アリーナTOKYO（バドミントン）



東京アクアティクスセンター（水泳）



東京武道館（柔道・空手）



駒沢オリンピック公園総合運動場陸上競技場（陸上競技）

6月18日から受付を開始した大会時の取材等に関する申込状況は以下のとおり

- **I Dカード申請**

国内：182社2,309名 海外：16社54名

- **放映希望申請**

国内：9社

海外：1社

- **映像使用希望申請**

国内：36社

海外：6社

1 目的・意義

- デフリンピックの大会特性や競技特性に合わせた各競技会場の取材要項を掲載
→デフアスリート等にも配慮しながらも、メディアに対し、円滑な取材機会を提供する
- 日本語版と同じ内容の英語版を制作
→海外メディアへも充実した情報提供を行い、国際スポーツ大会広報としての役割を担う
- 取材のきっかけとなる内容を盛り込み、メディア露出につなげ、大会の気運醸成を図る
→スポーツ大会の情報のみならず、文化や情報技術に関する様々な取組みを紹介し、共生社会の実現に寄与する

2 内容

- 大会概要（基礎情報、開催地の取組、ボランティア、メダル、UC、大会ウェブサイト・SNSなど）
- 取材に関する留意事項（メディアIDカードの取扱い、メディアセンター・競技会場での取材要項）

3 構成

- 全体で約300頁程度
- メディア専用ページ等でのPDFデータ掲出、データを項目ごとに分けるなど、情報量が多いながらも各メディアが必要とする記載にリーチしやすくする


4 原稿例

取材に関する留意事項

(例) 水泳：東京アクアティクスセンター

4.3.16 水泳 東京アクアティクスセンター

1 会場概要



●東京アクアティクスセンター (<https://www.tef.or.jp/tac/index.html>)
〒135-0053 東京都江東区辰巳 2-2-1

●アクセス


【電車】

- ・東京メトロ有楽町線「辰巳駅」下車 徒歩約 10 分
- ・JR 京葉線「船見駅」下車 徒歩約 15 分
- ・JR 京葉線・東京メトロ有楽町線・東京臨海高速鉄道りんかい線「新木場駅」下車 徒歩約 20 分

【バス】

- ・都営バス 錦 13 乙 船倉町駅前～深川車庫前「辰巳団地」下車 徒歩約 5 分
- ・都営バス 門 19 門前仲町～深川車庫前または東京ビッグサイト「辰巳団地」下車 徒歩約 5 分

3 メディアエリア



①受付 ②メディア席 ③撮影エリア ④インタビュースペース ⑤せしめゾーン ⑥ワーキングスペース

①受付

- ・受付は競技開始 1 時間前からです。その際、名刺 1 枚をご提出ください。
- ・メディア ID カードはメディアセンターにてお受け取りください。
- ・なお、メディア ID カードを忘れた場合ご取材いただくことはできません。
- ・受付にてビブスをお渡しいたします。会場での取材時はビブスを常に着用ください。
- ・メディアガイドは、こちらの URL もしくは QR コード に掲載しています。

②メディア席


- ・メディア席からの撮影は可能ですが、フラッシュの使用は控えてください。
- ・日をまたいでの場所取りはできません。
- ・メディア席の利用はすべての競技プログラム終了後すみやかに退席ください。

③撮影エリア

- ・競技中は、撮影エリアから撮影いただけます。譲り合ってください。
- ・三脚の使用はできませんが、ステージ上兩側スタンドのみで使用できます。
- ・着席して撮影してください。
- ・フラッシュ撮影は禁止です。
- ・スタート合図時は静粛をお願いします。
- ・日をまたいでの場所取りはできません。
- ・プールサイドでの撮影には内蔵カメラが必要となります。ご用意をお願いします。
- ・撮影エリアでの選手へのインタビューはできません。

④インタビュースペース

- ・競技終了後インタビュースペースにて取材いただけます。
- ・質問はムービー、パンの順に行ってください。
- ・インタビュースペースには、日本語通訳を配置する予定です。
- ・手話通訳者の音声等は報道等にご利用いただけます。
- ・取材における照明音声機器は設置いたしません。照明の使用時には、手話通訳の見え方に配慮してください。
- ・手話通訳者の位置について配慮をお願いします。
- ・選手はインタビュースペースでは補聴器・人工内耳等の装着が可能です。
- ・選手一人ひとりコミュニケーション方法が異なります。取材前に選手にコミュニケーション方法の確認を行った上で取材してください。
- ・最初に選手に対し、取材可能時間の確認を行ってください。
- ・なお、個別選手への取材に関しては 1 メディア 5 分までとします。



■ 大会前

メディア向けに説明会を行い、サービスレベル、各自治体（東京都・福島県・静岡県）の取組み、協賛企業の支援内容などを発信

■ 期間中

公式の記者会見を3回開催し、大会の運営状況の報告に加えて、大会を支える人々（手話通訳者など）の活動を発信

記者会見 予定会場



(2) 大会の準備状況について

⑤ 開閉会式

開閉会式の観覧について

報告事項 (2) ⑤

【一般観覧募集の詳細】

- **日時及び会場** 開会式：令和7年11月15日（土曜日）午後4時30分から午後7時まで 東京体育館
閉会式：令和7年11月26日（水曜日）午後4時30分から午後6時まで 東京体育館
- **入場料** 無料（紙チケット発券等にかかる費用は自己負担）
- **募集方法（申し込み方法）** チケット販売インターネットサービス（イープラス）に必要情報（氏名、年齢等）を入力。
- **募集期間** 令和7年8月7日（木曜日）から令和7年8月31日（日曜日）まで
- **結果通知** 令和7年9月19日（金曜日）に通知
- **募集席種等（開会式：1, 500席程度、閉会式：2, 500席程度）**

席種	応募可能枚数 (同行者を含む)	応募条件
一般席	4枚	応募にあたっての制限なし
ファミリー 優先席	4枚	開催日（開会式・閉会式）時点で同行者に小学生（12歳）以下の子供が1名以上いる方（2名以上での申し込みが必要）
車いす席	2枚	車いすでの観覧を希望する方

- **申込結果** 開会式は約1.3万人、閉会式は約5,000人の応募あり
- **今後の予定**
 - 10月中旬 開場時間等の詳細案内（当選者向け）、当日のYoutube配信等の案内（落選者向け）のメール配信
 - 11月 チケット受取用QRコード送付のメール配信

※なお、落選者向けに競技会場で記念品を配布する企画予定

大会運営本部や輸送ハブ、メディアセンター等の機能を有する大会運営拠点であるとともに、多くの人々がろう者の文化への理解を深め、東京の魅力を体験できる取組などを展開する文化発信拠点として、デフリンピックスクエアを設置

1. 概要

■ 期 間

令和7年11月15日～26日（12日間）

大会開催に合わせて開設。IDカード発行などの一部業務は大会に先行して実施

■ 会 場

国立オリンピック記念青少年総合センター

大会運営等に対応する施設を保有。様々な場を一度に提供し、事業を効果的に展開

■ 対 象

選手等の大会関係者、都民等

大会関係者に加え、多くの都民が気軽に参加できるプログラム等を実施

2. 設置する機能

①大会本部機能

大会運営本部や輸送のハブ、メディアセンター、練習会場等の機能をもつ大会運営拠点として、デフアスリートが最高のパフォーマンスを発揮できるよう大会を運営する

②文化発信機能

デフスポーツやろう文化への理解を深めるコンテンツをはじめ、ユニバーサルコミュニケーション技術や東京の芸術文化に触れる機会など、多様な人々が一緒に楽しめる多彩なプログラムのショーケースを行う

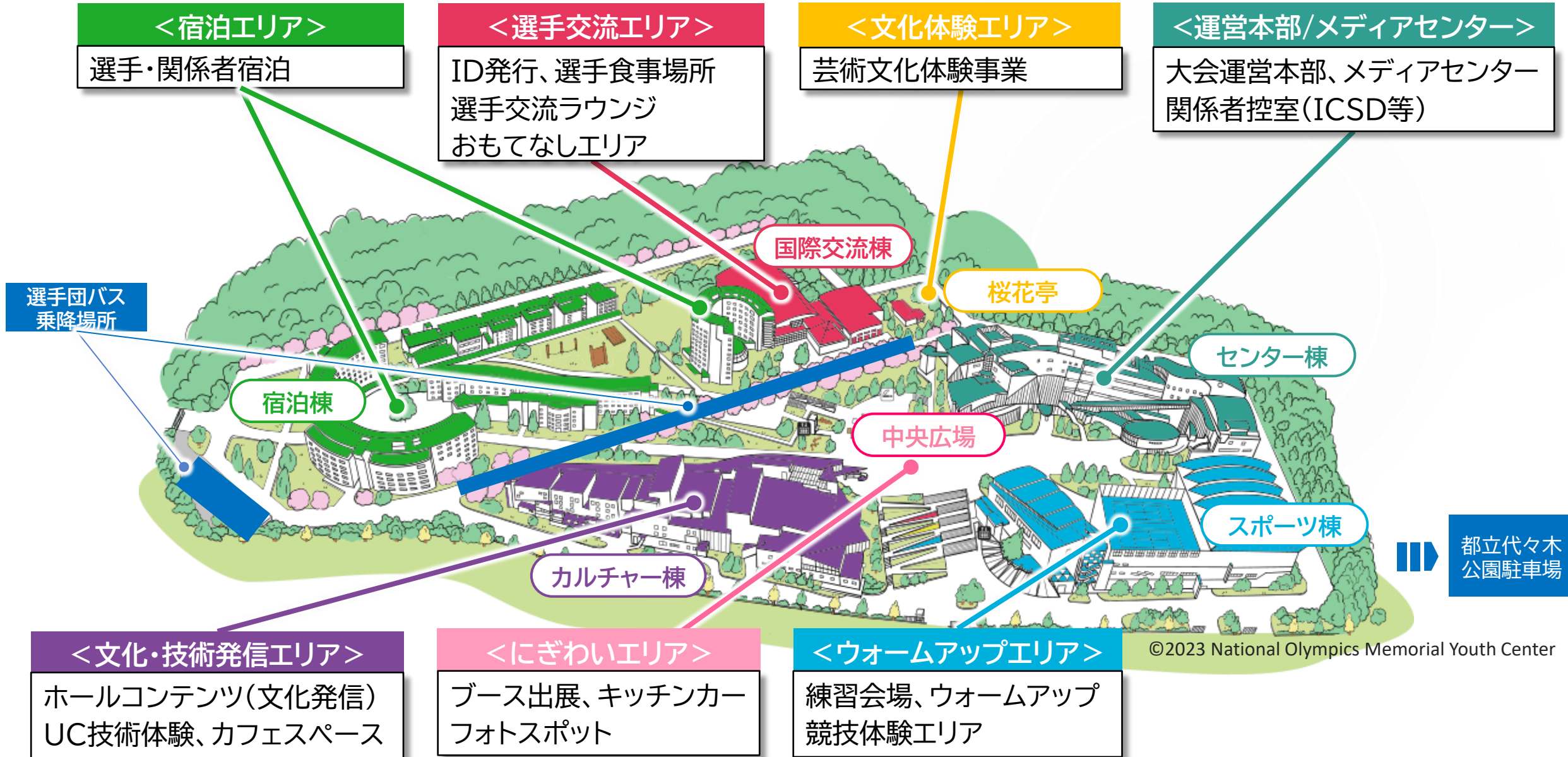
デフリンピックスクエアを通じて、大会を成功させ、誰もが個性を活かし力を発揮できる共生社会の実現に繋げていく

(2) 大会の準備状況について

⑥ 交流拠点

デフリンピックスクエア 全体マップ (案)

報告事項 (2) ⑥



(2) 大会の準備状況について

⑥ 交流拠点

主な機能・コンテンツ一覧 (案)

報告事項 (2) ⑥

エリア名	場所	機能・コンテンツ	期間	運営	備考
運営本部 メディアセンター	センター棟	大会運営本部(MOC)	10日～27日	デフリンピック準備運営本部	※14日のオープニングイベントに合わせて、一部プレオープンを予定
		選手団問合せ窓口・スポーツインフォメーションセンター(SIC)	11日～27日	デフリンピック準備運営本部	
		メディアセンター	11日～27日	デフリンピック準備運営本部	
		選手用ミーティングルーム	11日～26日	デフリンピック準備運営本部	
		関係者諸室(ICSD、ろうあ連盟、東京都)	11日～27日	各主体	
		JAPANハウス	15日～26日	全日本ろうあ連盟	
ウォームアップエリア	スポーツ棟	公式練習会場(バレーボール/バスケットボール)	15日～25日	デフリンピック準備運営本部	
		ウォームアップエリア	12日～25日	デフリンピック準備運営本部	
		競技体験(子供観戦事業、デフスポーツ体験)	15日～25日	東京都	
にぎわいエリア	中央広場	フォトスポット/スタンプラリー	15日～26日	デフリンピック準備運営本部	
		被災地PRブース	15日～26日	東京都	
		へブンアーティスト	15日～16日、22日～24日	東京都	
		マスコットグリーティング	22日～24日	東京都	
		キャラバンカー	15日～26日 ※14日到着式を予定	全日本ろうあ連盟	
各エリア		ブース出展(協賛企業等)/キッチンカー	15日～26日	デフリンピック準備運営本部	
文化・技術発信エリア	カルチャー棟	ホールコンテンツ(文化発信)	15日～26日	デフリンピック準備運営本部・東京都	
		提灯リコグニション	15日～26日	デフリンピック準備運営本部	
		カフェスペース	15日～26日	デフリンピック準備運営本部	
		デジタル技術展示・体験プログラム(みるTech)	15日～26日	東京都	
		東京都ブース(観光PR、アニメ展示)	15日～26日	東京都	
文化体験エリア	桜花亭	芸術文化体験事業(茶道・生け花・着付け体験)	16日～25日	東京都	
選手交流エリア	国際交流棟	選手交流ラウンジ (都内観光ツアー、折り紙体験、銭湯PR、応援メッセージ等)	16日～25日 ※都内観光ツアー:20日～25日	デフリンピック準備運営本部・東京都	
		おもてなしエリア(縁日、キッチンカー)		デフリンピック準備運営本部	
		ID発行	11日～26日	デフリンピック準備運営本部	

○東京2025デフリンピックへの協賛は9月30日をもって受付を終了。

トータルサポートメンバー94者 ゲームズサポートメンバー52者 みるTechサポートメンバー21者

合計 **160者**から申込みあり（区分間の重複あり）。

○これまで124者と契約締結し、公表済み。その他についても契約手続き中。

○現在、各種協賛特典の利用について、詳細を調整中。

○V I K（物品提供・役務提供）による協賛が多く含まれており、今後、同意を得られた協賛者の支援内容を広くPRしていく。

I 公表済 (124者130件)

トータルサポートメンバー (89者) 1/2

株式会社はとバス	株式会社読売新聞東京本社	ソフトバンク株式会社	公益財団法人山田昇記念財団
株式会社光文堂インターナショナル	株式会社朝日新聞社	株式会社INPEX	株式会社オリエントコーポレーション
株式会社ゼンリンデータコム	株式会社アシックス	東京地下鉄株式会社	東京パワーテクノロジー株式会社
株式会社ジェイ・ブロード	株式会社TBSホールディングス	社会福祉法人友愛十字会	大塚製薬株式会社
リオン株式会社	S M B C日興証券株式会社	アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社	塩野義製薬株式会社
住友電設株式会社	ケイアイスター不動産株式会社	東京メトロポリタンテレビジョン株式会社	株式会社フジミインコーポレーテッド
アデッソ株式会社	株式会社アイシン	株式会社Asian Bridge	文化シャッター株式会社
株式会社ジャパンディスプレイ	東日本旅客鉄道株式会社	株式会社大林組	株式会社スーパーアルプス
株式会社リードビジョン	株式会社T Bグループ	デマント・ジャパン株式会社	株式会社博報堂テクノロジーズ
岡山放送株式会社	株式会社T O W A	株式会社ウォーターネット	あいおいニッセイ同和損害保険株式会社
アマゾンジャパン合同会社	東京新聞 (株式会社中日新聞社東京本社)	株式会社オープンハウスグループ	株式会社博報堂D Yアイ・オー
株式会社 JTB	太平電業株式会社	株式会社日本コクレア	一般財団法人日本財団電話リレーサービス

I 公表済 (124者130件)

トータルサポートメンバー (89者) 2/2

株式会社ニシ・スポーツ	三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社	小田急電鉄株式会社	公益社団法人東京都鍼灸師会
日本郵政株式会社	清水建設株式会社	Coltテクノロジーサービス株式会社	株式会社東京交通会館
トヨタ自動車株式会社	野村ホールディングス株式会社	ダイタンホールディングス株式会社	京王電鉄株式会社
一般社団法人東京地区ライオンズ	株式会社TOKYO TOWER	株式会社みずほ銀行	巴山建設株式会社
一般社団法人ミス日本協会	LINEヤフー株式会社	スターバックスコーヒージャパン株式会社	パナソニックコネクト株式会社
日本卓球株式会社	ヨネックス株式会社	富士通株式会社	
ダイダン株式会社	独立行政法人都市再生機構東日本都市再生本部	株式会社ヨコブリシ	
株式会社 帝国ホテル	株式会社マツキヨココカラ&カンパニー	有限会社エピスタ	
渥美坂井法律事務所・外国法共同事業	一般社団法人アスリートネイル協会	ビュージックスジャパン株式会社	
株式会社サンケイリビング新聞社	三井不動産株式会社	西武レクリエーション株式会社	
三井住友トラストグループ株式会社	一般社団法人日比谷エリアマネジメント	西武鉄道株式会社	
東武タワースカイツリー株式会社	株式会社リオネットセンター城南	FILLTUNE株式会社	

ゲームズサポートメンバー (41者)

企業・団体名	競技	企業・団体名	競技	企業・団体名	競技
株式会社キャスト・ワークス	サッカー	サノフィ株式会社	陸上	Hapbeat合同会社	柔道
株式会社ティーケーラボ	サッカー	戸田ビルパートナーズ株式会社	陸上	株式会社方角	バドミントン・卓球
えびすや土産店	オリエンテーリング	SBI損害保険株式会社	サッカー	平林金属株式会社	陸上
太平電業株式会社	陸上・卓球	株式会社ニシ・スポーツ	陸上	株式会社CCHサウンド	ゴルフ
株式会社カインズ	バスケットボール	東京都農業協同組合中央会	陸上	株式会社アイエスゲート	陸上
株式会社CCCMKホールディングス	サッカー	株式会社キザシオ	陸上・水泳・卓球	株式会社モリタ製作所	バレーボール
株式会社リコー	陸上・バスケットボール・バレーボール	株式会社エムゴールド	陸上・水泳	株式会社ポピンズエデュケア	ビーチバレーボール
住友電設株式会社	卓球・サッカーバレーボール	東京ボウリング場協会	ボウリング	大東紡エステート株式会社	自転車
株式会社鼓月	陸上	清水建設株式会社	バレーボール	ベーカー & マッケンジー法律事務所 (外国法共同事業)	陸上・バスケットボール・サッカー・ゴルフ・テニス
東京パワーテクノロジー株式会社	陸上・サッカー	株式会社小糸製作所	陸上・水泳		
ライフネット生命保険株式会社	陸上	ヨネックス株式会社	バドミントン テニス	株式会社コヤマドライビングスクール	ビーチバレーボール
株式会社岩手リオン補聴器センター	サッカー	A Kコーポレーション株式会社	陸上	合同会社StudioKAI	卓球
日機通商株式会社	サッカー	みずほ信託銀行株式会社	柔道	※トータル・ゲームズの両カテゴリーで協賛している企業等があるため、合計は124者となる。	
株式会社マルズ	サッカー	伊豆箱根鉄道株式会社	自転車		
山崎製パン株式会社	陸上	メリダジャパン株式会社	自転車		

(2) 大会の準備状況について

⑦ 大会を支える

協賛者の大会運営への物品・役務によるご貢献

報告事項 (2) ⑦

※10月6日現在

【株式会社アシックス】



●スタッフユニフォームのご提供

- ・Tシャツ
- ・ジャケット
- ・ポーチ

ボランティア等



手話通訳



運営スタッフ



競技関係者



表彰関係者



ポーチ



(2) 大会の準備状況について

⑦ 大会を支える

協賛者の大会運営への物品・役務によるご貢献

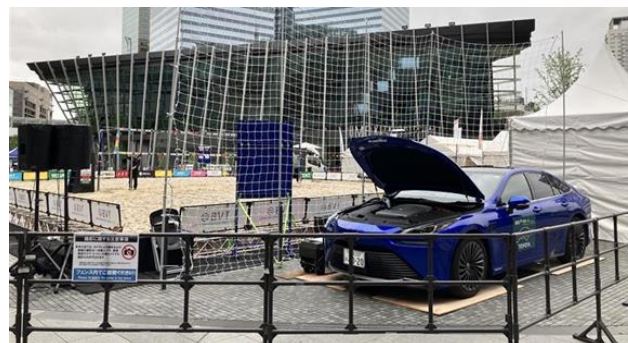
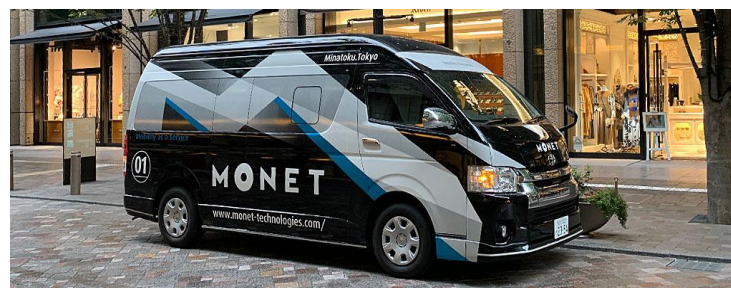
報告事項 (2) ⑦

※10月6日現在

【トヨタ自動車株式会社】

TOYOTA

- 大会運営用車両のご提供
- 水素エネルギーによる大会運営への貢献
- パーソナルモビリティによる大会運営への貢献



(2) 大会の準備状況について

⑦ 大会を支える

協賛者の大会運営への物品・役務によるご貢献

報告事項 (2) ⑦

※10月6日現在

【ソフトバンク株式会社】

SoftBank

- 選手団用USIMのご提供
- 大会運営用通信手段のご提供
 - ・ スマートフォン
 - ・ ポケットWi-Fi
 - ・ タブレット など



(2) 大会の準備状況について

⑦ 大会を支える

協賛者の大会運営への物品・役務によるご貢献

報告事項 (2) ⑦

※10月6日現在

●物品提供

【LINEヤフー株式会社】

●ご提供物品

- ・えもじの子の無料スタンプ



【株式会社ウォーターネット】

●ご提供物品

- ・ウォーターサーバー
- ・ボトル



【株式会社ニシ・スポーツ】

●ご提供物品

- ・競技備品



【アデッソ株式会社】

●ご提供物品

- ・振動クロック



●物品提供

【富士通株式会社】

- ご提供物品
- ・ Ontenna



【有限会社エピスタ】

- ご提供物品
- ・ ウェットティッシュ



【えびすや土産店】

- ご提供物品
- ・ 牛乳せんべい
- ・ タバカン



【株式会社鼓月】

- ご提供物品
- ・ anpower
- ・ プレミアム千寿せんべい



(2) 大会の準備状況について

⑦ 大会を支える

協賛者の大会運営への物品・役務によるご貢献

報告事項 (2) ⑦

※10月6日現在

●物品提供

【東京都農業協同組合中央会】

●ご提供物品

- ・手ぬぐい
- ・スタンプ



協賛者名 (敬称略)

ご提供物品

日本卓球株式会社

競技備品

ヨネックス株式会社

競技備品

株式会社 T O W A

LED表示機

ライオンズクラブ国際協会330-A地区

選手向け補食

株式会社 C C H サウンド

軟骨伝導イヤホン

● 役務提供

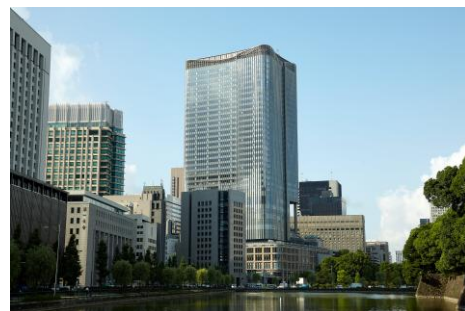
協賛者名 (敬称略)	ご提供役務
渥美坂井法律事務所・外国法共同事業	法律相談業務
一般社団法人アスリートネイル協会	アスリートネイルケア
スターバックスコーヒージャパン	デフスクエアでのコーヒー提供

●施設提供

【三井不動産株式会社】

●ご提供

- ・東京ミッドタウン日比谷（共用部）
- ・日比谷ステップ広場



【東武タワースカイツリー株式会社】

●ご提供

- ・ライティングプログラム
- ・レーザープログラム
- ・イベントスペース貸出し



【一般社団法人日比谷エリアマネジメント】

●ご提供

- ・日比谷ステップ広場
- ・日比谷仲通り



【株式会社東京交通会館】

●ご提供

- ・会議室の貸出し





(2) 大会の準備状況について

⑦ 大会を支える

協賛者の大会運営への物品・役務によるご貢献

報告事項 (2) ⑦

※10月6日現在

●施設提供

協賛者名 (敬称略)	ご提供施設
株式会社TOKYO TOWER	P R 動画上映、イベントスペース貸出し

●大会PR

【東京メトロポリタンテレビジョン株式会社】

- ・CMの制作
- ・CMの提供



【岡山放送株式会社】

- ・広告枠の提供
- ・手話実況の実施



【東日本旅客鉄道株式会社】

- ・ポスターの掲出



【東急電鉄株式会社】

- ・駅構内によるデジタルサイネージの掲載



◆活動の概要

- ・ 当選者3,500人だが、シフト調整をする中で辞退者が出ており、**約3,100人が参加予定**
- ・ ボランティアのうち、**5割程度が手話でのコミュニケーションが可能**と回答
- ・ 原則 1人**3日間以上**、1日あたり**5時間～最大8時間程度**活動

◆配置・役割

【活動場所】 競技（練習）会場、デフスクエア、開閉式会場、空港、輸送バス乗降場（指定乗降地）

- 【主な役割】
- ・ 選手、観客、関係者の案内・誘導（VIP対応含む）
 - ・ 各会場での運営サポート（入場者管理、飲食補充等）
 - ・ 表彰式等の運営補助（トレイベアラ―）
 - ・ 選手団乗降場整理
 - ・ ドーピング補助（シャペロン）
 - ・ 広報、メディアサポート

◆研修（オンデマンド）

- ・ **共通研修、手話言語研修、ろう者の文化等理解研修**を6月から8月にかけて順次配信
- ・ 10月中旬頃に**配置・役割別研修、ユニバーサルコミュニケーション（UC）研修**を配信予定

◆シフト・役割の通知

- ・ 7月に活動場所・日程（案）を通知。その後調整を重ね、**9月末頃に確定版のシフト・役割**を通知



◆国際手話通訳者、日本手話言語通訳者に係る役割分担

- ・全日本ろうあ連盟と東京都スポーツ文化事業団の手話言語通訳者に係る役割分担は以下のとおり

【連盟】国際手話通訳等の育成・人材情報の提供に関すること

(国際ろう者スポーツ委員会スポーツディレクター視察、選手団団長セミナー及び大会時)

【事業団】大会時等における国際手話通訳等の運用に関すること

◆国際手話通訳者、日本手話言語通訳者の確保・調整状況

- ・役割分担に基づき、連盟が手話言語通訳者を育成するため養成研修を実施
- ・国際手話通訳者99名、日本手話言語通訳者141名が手話言語通訳者として活動予定
- ・謝金・交通費・宿泊費等の活動要件については、9月に実施した説明会にて通知
- ・10月中旬頃には、手話通訳者の確定版のシフト・役割を通知予定
- ・大会に向け、通訳業務に係る説明会（具体的な通訳場面、留意点等）や、通訳に有用な各種情報の提供を行う予定



◆国際手話通訳者、日本手話言語通訳者の主な対応場面

- ・競技会場等での通訳（SD調整、技術会議、抗議委員会、表彰式、競技映像配信、その他運営全般）
- ・開閉会式会場での通訳（壇上対応、VIP対応サポート、その他運営全般）
- ・デフリンピックスクエアでの通訳（選手団団長会議、記者会見、その他運営全般）

(2) 大会の準備状況について

⑦ 大会を支える 子供の参画について

- デフリンピックを通じて、子供たちがろう者の文化を学び、共生社会への理解を深めることは重要
- 競技観戦や選手入場時のエスコートキッズ、メダルセレモニーのサポートなど、子供たちが身近でデフスポーツに触れ、その魅力を感じることができるプログラムを東京都が実施
- **障害のあるなしにかかわらず、次世代を担う子供たちに貴重な学びの場を提供していく**

1 子供観戦

- 都内の公立、私立の小中高等学校及び特別支援学校等を対象に、学校単位で子供たちに観戦の機会を提供
- 観戦に当たり、視覚的な合図を用いた競技運営、サインエールでの応援など、デフスポーツの特徴や醍醐味を感じられるよう工夫
- 大会で活用されるユニバーサルコミュニケーション技術への理解を深める機会も提供

2 ろう学校の子供たちの特別な参画

- ろう学校の子供たちに、メダルセレモニーのサポートや、選手入場時のハイタッチ・エスコートキッズへの参画機会を提供

実施内容

- ◆ 表彰式のトレイベアラー
- ◆ 選手入場時のハイタッチ・エスコート

大会エンブレム

大会のシンボルとなるエンブレム制作にこどもたちが参画

- デザイン案は、筑波技術大学の学生が制作
- 都内の中高生の投票によりデザインを決定



メダルデザイン

全国の小中高生によるオンライン投票でメダルデザインを決定

(総投票数: 8万543票 2024年11月15日 発表)



決定したメダルデザイン



メダルデザイン候補